

年間授業計画 新様式例

高等学校 令和4年度（1学年用） 教科 芸術

教科：芸術 科目：音楽Ⅰ 単位数：2

対象学年組：第1学年 1組～8組

教科担当者：（繁田）

使用教科書：（教育芸術社 高校生の音楽

教科 芸術 の目標：

【知識及び技能】芸術に関する各科目の特質について理解するとともに、意図に

【思考力、判断力、表現力等】創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わつたり

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心を養い、豊かな情操を培う。

科目 音楽Ⅰ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】
曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。	自己のイメージをもって音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴くことができるようにする。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞
			歌	器	創	
1 学 期	【知識及び技能】 初めて触れるイタリア語の響きや独特なつづりに興味を持つ。 楽譜の仕組みや書き方を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 イタリア語で歌いながら、歌うだけでなく歌詞の意味を考えるように心がける。 歌唱を通して、聞く人に自分の感情を伝えるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 学習を通して、自己の課題を発見し、成長につなげるとともに、音楽に興味をもって自ら様々な音楽に接するように心がけさせる。	・イタリア歌曲 Caro mio ben O sole mio Lascia ch'io pianga Nessun dorma Ombra mai fu ・楽譜に親しむ	○		○	○
	【知識及び技能】 英語の歌の響きに興味を持つ。 物語と音楽、歌と踊りと演技が同時に進行することに興味を持つ。 楽譜の仕組みや書き方の理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 原語で歌いながら、歌うだけでなく歌詞の意味を考えるように心がける。 歌唱を通して、聞く人に自分の感情を伝えるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 学習を通して、自己の課題を発見し、成長につなげるとともに、音楽に興味をもって自ら様々な音楽に接するように心がけさせる。	・ミュージカルと英語の歌 West Side Story Tonight America Amazing Grace Oh Happy Day A Whole New World Imagine ・楽譜の仕組みを知る	○	○	○	○
2 学 期	【知識及び技能】 ギターの響きに興味を持つ。 ギターの演奏法に興味を持つ。 楽譜の仕組みや書き方の理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 ギターを弾きながら、音の出る仕組みやコードの構成について考えるように心がける。 ギターを通して、聞く人に自分の感情を伝えるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 学習を通して、自己の課題を発見し、成長につなげるとともに、音楽に興味をもって自ら様々な音楽に接するように心がけさせる。	・器楽（ギターを中心に） ギターの知識 ギターの奏法 ・楽譜の知識を深める。	○	○	○	○
	【知識及び技能】 フランス音楽の響きに興味を持つ。 物語と音楽、歌と演技が同時に進行することに興味を持つ。 初歩のソルフェージュ力をつける。 【思考力、判断力、表現力等】 原語で歌いながら、歌うだけでなく歌詞の意味を表現するように心がける。 歌唱を通して、聞く人に自分の感情を表現するようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 学習を通して、自己の課題を発見し、成長につなげるとともに、音楽に興味をもって自ら様々な音楽に接するように心がけさせる。	・オペラとフランス音楽 椿姫 乾杯の歌 誰も寝てはならぬ 黒い猫が欲しかった 愛の賛歌	○	○	○	○

3 学 期	【知識及び技能】 様々な音楽の響きに興味を持つ。 音の響きに合わせて作曲をする。 ソルフェージュ力を向上させる。 【思考力、判断力、表現力等】 日本音楽に触れながら、歌詞の意味の表現に目を向けるように心がける。 創作活動を通して、聞く人に自分の感情を表現するようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 学習を通して、自己の課題を発見し、成長につなげるとともに、音楽に興味をもって自ら様々な音楽に接するように心がけさせる。	・様々な音楽 日本の音楽 アジアやアフリカの音楽 創作 In wunderschönen Monat Mai 野ばら 時の旅人	○	○	○	○	①様々な音楽を楽譜 ②様々な音楽を原語 ③その音楽にふさわ ④楽譜を迅速に書く ⑤日本やアジア、フ の事象などを音楽的 ⑥日本やアジア、フ しようとしている。 ⑦創作活動において 改善したりしようと		

科目 音楽Ⅰ

単位

)

基づいて表現するための技能を身に付けるよ

たりすることができるようにする。

め、心豊かな生活や社会を創造していく態度

【学びに向かう力、人間性等】
主体的・協働的に音楽の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

評価規準	知	思	態	配 当 時 数
楽譜に従って歌うことができる。 声で歌うことができる。 歌声方法で歌うように心がける。 理解する。 構成要素間の関係に着目し、日常の事象や社会の事象などを音楽で解決したり、解決の過程を振り返って事象の音楽的な特徴や他の事象と比較したりすることができる。 よさを認識し、事象の考察や問題の解決に活用しようとしている。	○	○	○	12
ノクターを楽譜に従って歌うことができる。 うことができる。 歌声方法で歌うように心がける。 理解する。 ノクターの構成要素間の関係に着目し、日常の事象や社会の事象な問題を解決したり、解決の過程を振り返って事象の音楽的な特徴や関係を考察したりすることができる。 ノクターのよさを認識し、事象の考察や問題の解決に活用しようとする。 ノクターの演奏において、粘り強く考え、その過程を振り返って考・改善したりしようとしている。	○	○	○	14
はわかる。 そって演奏したり弾き語りしたりすることができる。 音色で演奏するように心がける。 ームの仕組みを理解する。 関係に着目し、日常の事象や社会の事象などを音楽的に捉えたり、解決の過程を振り返って事象の音楽的な特徴や他の事象と比較したりすることができる。 認識し、事象の考察や問題の解決に活用しようとしている。 いて、粘り強く練習し、その過程を振り返って考察を深めたりしようとしている。	○	○	○	14
と楽譜に従って歌うことができる。 声で歌うことができる。 歌声方法で歌うように心がける。 み取ることができる。 の関係に着目し、日常の事象や社会の事象などを音楽的に捉えたり、解決の過程を振り返って事象の音楽的な特徴や他の事象と比較したりすることができる。 義し、事象の考察や問題の解決に活用しようとしている。 いて、粘り強く考え、その過程を振り返って考察を深めたりしようとしている。	○	○	○	14

音に従って歌うことができる。 音で歌うことができる。 正しい発声方法で歌うように心がける。 うることができる。 アフリカの音楽の構成要素間の関係に着目し、日常の事象や社会 々に捉え、問題を解決したり、解決の過程を振り返って事象の音 事象との関係を考察したりすることができる。 アフリカの音楽のよさを認識し、事象の考察や問題の解決に活用 て、粘り強く考え、その過程を振り返って考察を深めたり評価・ している。	○	○	○	16
				合 計
				70